ジャパン マリンユナイテッド 株式会社

浮体式洋上風車の建造・輸送・設置過程を俯瞰した総合的な製作効率化・低コスト化に関する仕組み案出の共同実施

2024 年 1 月 9 日
No. 2023-029

ジャパン マリンユナイテッド株式会社（本社：神奈川県横浜市、代表取締役社長：灘信之、以下「当社」）は、国立大学法人東京大学（大学院工学系研究科　鈴木英之教授、以下「東京大学」）および他一社の 3 者で、浮体式洋上風車の建造・輸送・設置過程を俯瞰した総合的な製作効率化・低コスト化に関する仕組みの案出のため、共同研究を実施することといたしました。

洋上風力発電は再生可能エネルギーの主力電源化に向けた切り札と考えられており、遠浅の海域が少ない日本においては、深い海域でも導入余地が大きい浮体式風力発電への期待が高まっています。しかしながら、その普及にあたっては技術開発を通じた量産化とコストの低減が必須となっており、国立研究開発法人 新エネルギー・産業技術総合開発が実施しているグリーンイノベーション基金事業の「洋上風力発電の低コスト化」プロジェクト(以下「GI 基金事業」)でも浮体式基礎製造・設置低コスト化が技術開発のテーマとなっております。当社も GI 基金事業の採択先の 1 つとして鋭意当該テーマに取り組んでおります。

浮体式洋上風力発電設置では風車浮体基礎の建造、輸送、風車搭載から現地海域への設置が初期費用の中で大きな比重を占め、各ステージでは最適化検討が精力的に実施されている途上です。そのような中、各ステージにおいての最適化からプロセス全体を俯瞰しての最適化に昇華させることは、今後の浮体式洋上風力発電の発展において重要であると考え、東京大学の鈴木教授と当社、他 1 者が、各々が有する知見を持ち寄り、相互に補い合いながら本件に取り組むべく共同研究を実施することといたしました。

当社は、浮体式洋上風力発電の社会実装並びにカーボンニュートラルの実現を目指し、本共同研究を含め全社一丸となって取り組んでまいります。

（お問い合わせ先）
総務部 広報グループ
TEL：045-264-7168/7164